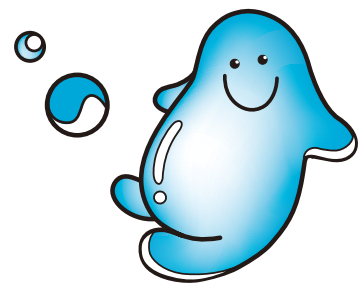
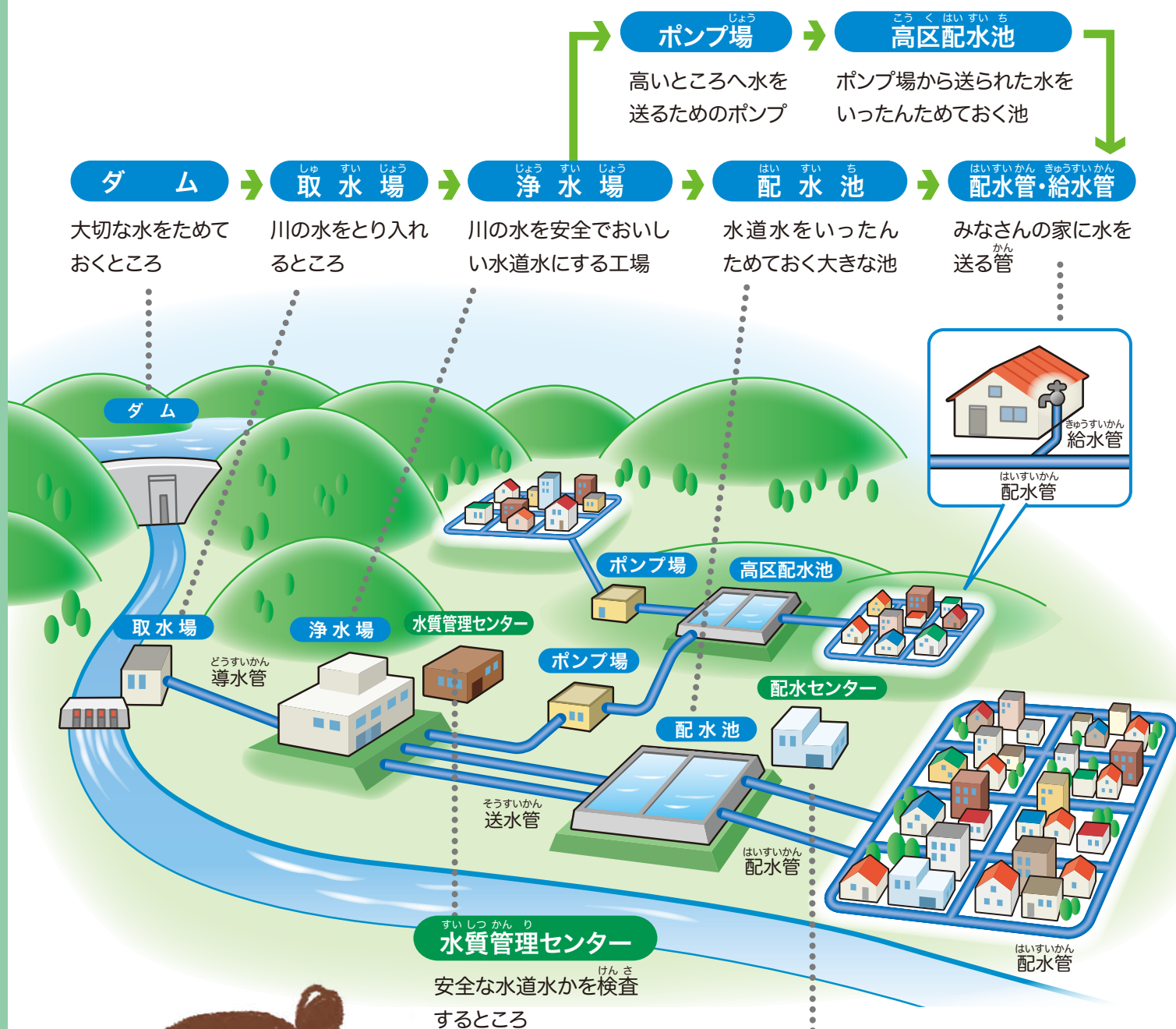


水がとどくまで



ダムや川からの水は、いろいろな水道の施設を通り、安全な水道水になって、みなさんの家に送られます。



配水センター
水道水の流れを見はって、量を調節するところ

水はここから 水源

水道水の旅のはじまりだね！



札幌の水道水は、ほとんどが豊平峡ダムと定山溪ダムの2つの大きな水源からの水を使っています。

どちらも支笏洞爺国立公園や、国有林野に囲まれているので、美しい自然が大切な水をよこれから守ってくれています。

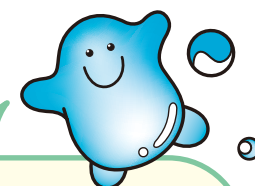
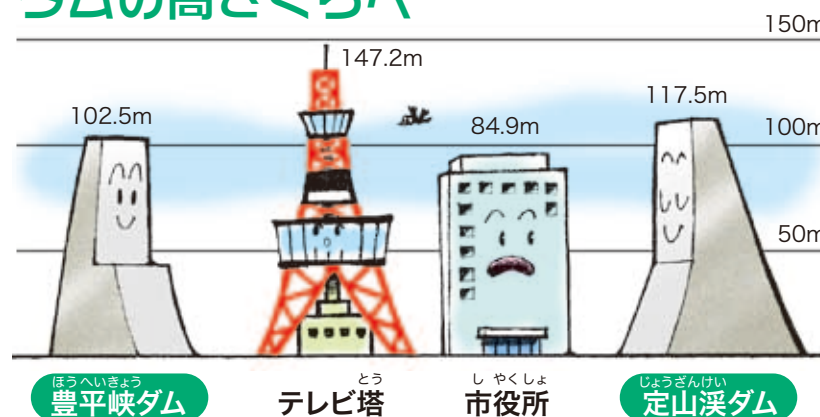


豊平峡ダム
豊平川の上流につくられたダムで、1日あたり約53万立方メートル(学校のプール1,500杯分)の水源を確保しています。



定山溪ダム
豊平川につながる小樽内川の上流につくられたダムで、1日あたり約32万立方メートル(学校のプール900杯分)の水源を確保しています。

ダムの高さくらべ



ダムの役わりはいろいろあるんだ。札幌の2つのダムは、水道水のもとになる水をためておくだけでなく、洪水をふせいだり、水の力で電気をおこしたりするためにも使っているよ。

なぜなにコーナー



Q なぜダムが必要なの？ 川の水だけじゃ足りないの？

A 雨がふらない日が長くとつとつと、川の水が減って、水道の水が足りなくなるかもしれないんだ。雨不足のときでも、水道水をいつもと同じようにとどけるため、ダムに水をためておくんだよ。

